

ご報告：ウガンダ共和国（キソロ病院） 救急車寄贈事業

平成29年度海外援助事業として、日本の自治体より無償譲渡いただいた救急車を寄贈しました。

車両の現地到着後2018年8月8日、日本大使館立会いのもと、引渡式が行われましたので、ご報告いたします。

<現地写真>

<p>1</p> <p><引渡式></p> <p>寄贈車両の前で関係者による記念撮影</p> <p>握手を交わすウガンダ共和国フィルモン・マテケ外務副大臣（中央右）と駐ウガンダ国 亀田 和明 特命全権大使。</p> <p>当日は議会議長、地域管理者、病院関係者らも参列した。</p> <p>車両は長崎県松浦市から供出された救急車。</p>	
<p>2</p> <p><配備先写真></p> <p>配備先のキソロ病院</p> <p>救急車の寄贈により、遠隔地からの患者搬送にも対応できるようになった。</p>	